(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月13日

東京都知事 小池百合子 殿

提出者

住 所 東京都立川市泉町935-28

氏 名 大和ハウス工業株式会社 東京西支店

支店長 稲村 敏伸 電話番号 042-525-0721

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和ハウス工業株式会社 東京西支店
事業場の所在地	東京都立川市泉町935-28
計 画 期 間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っ	っている事業に関する事項
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	33, 668, 429千円
③従 業 員 数	423名
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙 1 の通り

للد مواب	4 应支机。		47		
産剤	英廃棄物の処理に係る管	埋体制に関する事項			
	(管理体制図)				
	別紙2の通り				
産業	達廃棄物の排出の抑制に	関する事項			
		【前年度(令和5年度)実績	責】		
		産業廃棄物の種類			
		排出量	8, 953. 53	t	t
		(これまでに実施した取組			
	①現状	別紙3の通り			
		が成らり通り			
		 【目標】			
		<u> </u>			
		産業廃棄物の種類			
		排出量	8, 058. 18	t	t
	8317	(今後実施する予定の取組))		
	②計画	別紙3の通り			
産業	美廃棄物の分別に関する				
		(分別している産業廃棄物	の種類及び分別に関す	する取組)	
	①現状	別紙4の通り			
		(今後分別する予定の産業)	廃棄物の種類及び分別	別に関する取組)	
	<u>िइंग्ल</u>	別紙4の通り			
	②計画	₩.11/k/ ユ ヘ ン Yii			
1					

	廃棄物の		燃え殻		汚泥		廃油		廃酸
排	出	量		- t	958. 20	t	_	t	-
1									
【目標】									
産業	廃棄物の)種類	燃え殻		汚泥		廃油		廃酸
排	出	量		- t	862.38	t	-	t	-

排	廃棄物の 出	量	廃アルカリ	- 1	廃プラスチック類 478.23	t	綿) - t	金属くず 419.7
【目標】								
	廃棄物の	種類	廃アルカリ		廃プラスチック類		廃プラスチック類(石 綿)	金属くず
産業	10001010		1		430.41	t	- t	377.7
産業 排	出	量		- 1	1007.11			
		量	<u> </u>	= 1			l	<u> </u>

産業	廃棄物⊄)種類	ガラス陶磁器くず		ガラス陶磁器くず(水銀 使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)		ガラス陶磁器くす (太陽光パネル)
排	出	量	432. 50	t	0.01 t	541. 20	t	_
【目標】								
	廃棄物の)種類	ガラス陶磁器くず		ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)		ガラス陶磁器くす (太陽光パネル)
	廃棄物 <i>0</i> 出)種類 量		t			t	ガラス陶磁器くす (太陽光パネル) -
産業				t	使用製品)	(石膏ボード)	t	
産業				t	使用製品)	(石膏ボード)	t	

683.8			(コン			鉱さい		ガラス陶磁器くず (石綿)		ノ州	廃棄物 ∅	
	t	, 769. 45		- t	_		t	3.00	a		出	排
												【目標】
類 スファルト	が オ (廃	〔 リート片)	がれ (コン			鉱さい		ガラス陶磁器くず (石綿)	 須	の種	廃棄物0	産業
615. 4	t	, 492. 51		- t	-		t	2.70	ł		出	排
0.101.1												
^			(1)	- t	=		t					

【目標】 产業応棄物の 孫粨 がれき類 がれき類 44.4 + + - ボ	【目標】 産業廃棄物の種類 がれき類 (レンガ破片など) がれき類 (石綿) 紙くず 木くず	産業	廃棄物の)種類	がれき類 (レンガ破片など)	がれき類 (石綿)	紙くず	木	くず
会業 pc 春 bb の 種 短 がれき類 がれき類	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず	排	出	量	896. 96 t	38.40 t	207. 93	t	968. 87
安 世 皮 森 伽 の 秳 粨 がれ き 類 がれ き 類	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず								
	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず								
安 世 皮 森 伽 の 秳 粨 がれ き 類 がれ き 類	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず								
产業 皮	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず								
产業 皮	産業廃棄物の種類 がれき類 がれき類 (石綿) 紙くず 木くず								
産業廃業物の種類 (レンガ破片など) (石綿)	注来(元来物の性別 (レンガ破片など) (石綿) 「ハンダ								
Comment of the commen	排 出 量 807.26 t 34.56 t 187.13 t 871.98			、任业	がれき類	がれき類	(at 1))		. 18
排 出 量 807. 26 t 34. 56 t 187. 13 t 871.)種類	がれき類 (レンガ破片など)	がれき類 (石綿)	紙くず	木	⟨ j"
		産業	廃棄物の		(レンガ破片など)	(石綿)			< ^{†*} 871. 98

産業	廃棄物の)種類	繊維くず			建設混合廃棄物			
排	出	量		8.86	t	546. 31	t	t	
【目標】			1						Γ
	廃棄物の)種類	繊維くず			建設混合廃棄物			

		()(\$ 0 III)		
自	ら行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項		
		【前年度(令和5年度)実績】		
		産業廃棄物の種類		
	O THAI	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	t
	①現状	(これまでに実施した取組)	•	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	t
	②計画	(今後実施する予定の取組)	-	
自	 	<u> </u> 処理に関する事項		
		【前年度(令和5年度)実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った	- t	t
		産業廃棄物の量	· ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	①現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	t
		(これまでに実施した取組)		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行う 産 業 廃 乗 物 の 量	- t	t
	②計画	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	t
		(今後実施する予定の取組)		
1	Ī	İ		

自ら	っ行う産業廃棄物の埋立処	処分又は海洋投入処分に関す	する事項	
		【前年度(令和5年度)実	注績 】	
		産業廃棄物の種類		
	①現 状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	-	t
		(これまでに実施した取締	組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	t
		(今後実施する予定の取締		
産業	É廃棄物の処理の委託に 			
		【前年度(令和5年度)実	E績】 	1
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	8, 953. 53	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	4, 913. 31	t
	①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	8, 463. 60	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	-	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	379. 26	t
		(これまでに実施した取締 別紙5の通り	組) ————	

(第4面) - 2自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 廃酸 廃油 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 汚泥 廃油 廃酸 燃え殻 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 廃酸 廃油 全処理委託量 958. 20 t t 優良認定処理業者 864.60 t t t への処理委託量 再生利用業者への 958. 20 t t t. t. 処理委託量 認定熱回収業者 t t t t への処理委託量 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 t t t t への処理委託量

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	廃プラスチック類(石 綿)	金属くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	廃プラスチック類(石 綿)	金属くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		廃プラスチック類(石 綿)	金属くず
全処理委託量		-	t	478. 23	t	- t	419.75 t
優良認定処理業者 への処理委託量		=	t	450. 10	t	- t	410.78 t
再生利用業者への 処理委託量		_	t	132. 36	t	- t	419.00 t
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	I	t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t	342. 51	t	- t	- t

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず	ガラス陶磁器くず(水銀 使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)	ガラス陶磁器くず (太陽光パネル)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず	ガラス陶磁器くず(水銀 使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)	ガラス陶磁器くず (太陽光パネル)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類		ガラス陶磁器くず		ガラス陶磁器くず(水銀 使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)	ガラス陶磁器くず (太陽光パネル)
	全処理委託量	432. 50	t	0.01 t	541. 20 t	- t
	優良認定処理業者 への処理委託量	372. 22	t	0.01 t	484. 52 t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	382. 52	t	0.01 t	541. 20 t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	- t	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	21. 48	t	- t	- t	- t

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず (石綿)	鉱さい	がれき類 (コンクリート片)	がれき類 (廃アスファルト)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず (石綿)	鉱さい	がれき類 (コンクリート片)	がれき類 (廃アスファルト)
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず (石綿)		鉱さい			がれき類 (コンクリート片)		がれき類 (廃アスファルト)	
全処理委託量	3. 00	t		_	t	2, 769. 45	t	683. 88	t
優良認定処理業者 への処理委託量	3. 00	t		=	t	342. 56	t	39. 68	t
再生利用業者への 処理委託量	=	t		-	t	2, 769. 45	t	683. 88	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t		-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t		_	t	-	t	-	t

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	がれき類 (レンガ破片など)	がれき類 (石綿)	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	がれき類 (レンガ破片など)	がれき類 (石綿)	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	がれき類 (レンガ破片など)		がれき類 (石綿)		紙くず		木くず	
全処理委託量	896. 96	t	38. 40	t	207. 93	t	968. 87	t
優良認定処理業者 への処理委託量	766. 62	t	33. 60	t	201. 89	t	521.70	t
再生利用業者への 処理委託量	884. 00	t	=	t	200. 37	t	960. 46	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t	-	t	7. 56	t	7. 71	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 繊維くず 建設混合廃棄物 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t 産業廃棄物の量 【目標】 繊維くず 建設混合廃棄物 産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 繊維くず 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 全処理委託量 8.86 546.31 t t t 優良認定処理業者 0.75 421.30 t t t への処理委託量 再生利用業者への 8.86 523.31 t t t. t. 処理委託量 認定熱回収業者 t t t への処理委託量 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 t t t t への処理委託量

(第5面)

	(ш/	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	8,058.18 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	4, 421. 98 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	7,617.24 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	t
②計画	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	341.33 t	t
	(今後実施する予定の取組	且)	
	別紙5の通り		
※事務処理欄			

産業廃棄物の種類	燃え殻			汚泥	廃油			廃酸		
全処理委託量		_	t	778.14 t		-	t		_	
優良認定処理業者 への処理委託量			t	778.14 t		-	t		-	
再生利用業者への 処理委託量		=	t	862.38 t		_	t		-	
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	- t		-	t		-	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		=	t	- t		_	t		-	

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		廃プラスチック類 綿)	(石	金属くず
全処理委託量		-	t	430. 41	t	_	t	377. 78
優良認定処理業者 への処理委託量		-	t	405. 09	t	-	t	369. 70
再生利用業者への 処理委託量		-	t	119. 12	t	_	t	377. 10
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	=	t	=	t	-
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t	308. 26	t	-	t	-

[目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず		ガラス陶磁器くず(水 銀使用製品)	ガラス陶磁器くず (石膏ボード)	ガラス陶磁器くず (太陽光パネル)
	全処理委託量	389. 25	t	0.01 t	487.08 t	- t
	優良認定処理業者 への処理委託量	334. 99	t	0.01 t	436.06 t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	344. 27	t	0.01 t	487. 08 t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	ı	t	- t	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	19. 33	t	- t	- t	- t

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず (石綿)		鉱さい			がれき類 (コンクリート片)		がれき類 (廃アスファルト)
全処理委託量	2. 70	t		-	t	2, 492. 51	t	615. 49
優良認定処理業者 への処理委託量	2. 70	t		-	t	308. 30	t	35. 71
再生利用業者への 処理委託量	_	t		=	t	2, 492. 51	t	615. 49
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t		-	t	ı	t	-
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t		-	t	-	t	-

【目標】						
産業廃棄物の種類	がれき類 (レンガ破片など)		がれき類 (石綿)		紙くず	木くず
全処理委託量	807. 26	t	34. 56	t	187.13 t	871.98 t
優良認定処理業者 への処理委託量	689. 95	t	30. 24	t	181.70 t	469.53 t
再生利用業者への 処理委託量	795. 60	t	=	t	180.33 t	864.41 t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	_	t	6.80 t	6.94 t

産業廃棄物の	種類	繊維くず			建設混合廃棄物			
全処理委託	E量	7.	97	t	491.68	t	t	
優良認定処理 への処理委		0.	68	t	379. 17	t	t	
再生利用業 処理委		7.	97	t	470. 98	t	t	
認定熱回収 への処理委		=	-	t	-	t	t	
認定熱回収業 の熱回収を行 への処理委	う業者		-	t	_	t	t	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。